

YMCAせとうち

JULY
23-24



YMCAせとうち サマーキャンプ 倉敷ちびっこキャンプ

メンバー：50名/リーダー：15名/スタッフ：4名

【活動報告】

倉敷市自然の家が、倉敷ちびっこキャンプの舞台で今回のキャンプは岡山だけでなく、香川のお友だちの家ではじめまして、キャンプのみんなでじゃんけんりして過ごしました。昼食を済ませた後、お部屋に十分な備品があると「きれいー！！」「2段ベッドなど、興奮気味に話し合う様子が見られました。

午後からは、グループの時間です。このグループで相談しながら何をするか考えます。「虫とりがしたい」と、思い思いに話すお友だちもいれば、まだまだ自分たちも大勢いました。そんなお友だちの心の声を聞く大切な役割です！「〇〇ちゃんはやりたいことある」少しずつ自分のお思いを伝えてくれるようになりました。滑り台を滑ったり、虫を探したり、どのグループで見られました。

大盛りのお風呂タイム、ボリューム満点の夕食を食べたキャンプファイヤーの時間です。少し薄暗くなった声が響いています。リーダーたちが教えてくれる楽しいみんな大盛り上がり！素敵な夜の思い出ができたので





2日目も青空が広がっていました。この日も暑くなりそうです。子どもたちはみんな元気なご様子
きな声でうたっていました。朝ご飯を食べた後は、お部屋の片付けです。シーツの回収・ゴミ拾い・
分で頑張ります。自然の家のスタッフの方にもチェックをしてもらい、全グループ合格！さあ、ちび
イムです。

秘密基地づくりの続きをするグループ、池のメダカを一所懸命に捕まえようとするグループ、はた
るグループもありました。どのグループにも見えることですが、2日目ともなると一人ひとりの表情
だちがリーダーを介して話をしていたものが、お互いにコミュニケーションを取り合っています。小
すが仲間りをしながら、また笑いあう様子が見られました。

キャンプ、最後の食事を食べ終えました。自然の家を後にし、浅川海水浴場へと向かいます。「日
しみ！」と話していたお友だちも多く、心なしかテンションも上がっている模様。海水浴場に到着さ
だちもいました。海での安全について話をし、パディチェックを済ませ、早速海水浴です！グループ
ながら、そろりそろりと海に入っていくグループもあれば、いきなりグループのみんなで海りあ
がリーダーのところまで競争をしたり、リーダーに抜けてもらったり、思う存分海水浴を満喫する
無りのバスは、少しお疲れ気味でしょうか。ウトウトしているお友だちもいます。はたまた、キャ
うこともあり、お友だちやリーダーとおしゃべりに夢中になっているお友だちも大勢いました。

「キャンプは楽しかった？」とあるお友だちに尋ねてみると「うん！めっちゃ楽しかった！！ぜ
くれました。リーダーたちも、キャンプでまた会えること楽しみにしています。2日間、本当にあり

【担当ディレクターより】

キャンプの中では、秘密基地づくり・キャンプファイヤー・海水浴など、普段できない様々な体験
て逆に、人と出会う・仲良くなる、喧嘩する、仲間りする、といった日常的な体験もあります。

「人生はよることばせごっこ」

上記は、アンパンマンの作者やなせたかしさんの言葉です。そして、「最大の楽しさは他のひとを
いるのです。キャンプが始まる際に、「自分のことはできるだけ自分でやるう！そして、自分のこと
てそうだったら、少し手伝ってあげよう！そうすれば、きっとキャンプはとても楽しいものになるよ
ことはきっと、日常にも寄与します。キャンプでの平日常体験は、夏の大切な思い出に、キャンプ体
長の後押しになっていれば、幸いです。ぜひ、またキャンプにお越しください。今後も、日常と非日
で、より子どもたちが大きく育つきっかけとなるキャンプを行なっていきたいと思っています。最後
がとうございました。